



であい・ふれあい・ささえあい  
困ったときはおたがいさま

# ハローユーアンドアイ

平成 20 年 10 月 7 日 発行

発行元 NPO 法人ユーアンドアイ

発行責任者 佐藤真智子

第 41 号

## ～ユーアンドアイ 10周年によせて～メッセージ～



平成 11 年 10 月 7 日付で県より認証をうけ登録し、NPO 法人として活動を開始したユーアンドアイは、皆様のご支援のもと、この 10 月に 10 年目を迎えました。

10 周年に当たってのメッセージをいただきましたので、ご紹介いたします。

### —特定非営利活動法人ユーアンドアイ設立 10 周年を心よりお祝い申し上げます—

誰もが心豊かに暮らしていける「ふれあい社会」づくりを目指して、龍ヶ崎の地に支えあい、助け合う活動を立ち上げたいという、熱い思いに、団体立ち上げのお手伝いに通った事が走馬灯のように思い出されます。

これからは、次のステップを目標に大海原に向かって、着実に帆を張って航海するがごとく、龍ヶ崎の地に、ひと味違った即応性に富んだ、しかも柔軟で先駆的・創造的な活動を展開されますことを、心より期待し、お祝いの言葉に代えさせていただきます。



(流山ユーアイネット 米山孝平)

### 10 年ひと昔 と言いますが あっという間 でした

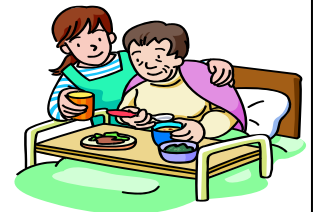
ユーアンドアイを通していろいろな方との出会いがありました。利用者に接するたび、亡き親を思い、自分の将来の姿を重ねあわせ、又、深入りを慎みつかず離れずに接することなどを心がけてきました。そして人生の先輩からは、たくさんの経験や生き方を教えていただきました。10 年間続けられましたのも事務所の皆様の温かいご指導と感謝するのみです。ありがとうございました。

(加藤)

### 龍ヶ崎市に市民協働を打ち立てた —ユーアンドアイ 10 年の意味

市内の NPO 法人第 1 号として出発して、もう 10 年。一段一段と領域を広げながら、それでいて当初の「助け合いの精神」を忘れずに歩いてきたあゆみは、龍ヶ崎市における、「NPO 型市民活動」、「市民協働事業」、「コミュニティビジネス」といったものの、まさにフロントでした。福祉有償運送サービスでも、介護保険制度による訪問介護サービス事業所や 2 級ヘルパー養成事業にしても、そして、障がい児デイサービスの「ぱれっと」にしても、その一つ一つが市民による事業としては、先駆的で実験的な取り組みでした。さまざまな困難な課題もありながら、

それを成功させ定着させてきたことに、本当に敬意を表したいと思います。会員の端くれではありますが、ちょっと距離を置いて、「ユーアンドアイ 10 年」の意味を考えたとき、こんな風に言えると思います。これからも、楽しく続けていきたいものだと思っています。



(披田信一郎)

### ユーアンドアイ と 私

龍ヶ崎市初の NPO を立ち上げる。どこから学ぶか。事務所は。名称は。組織は。そんな話し合いを公民館で重ね、緑町でスタートしたユーアンドアイ。

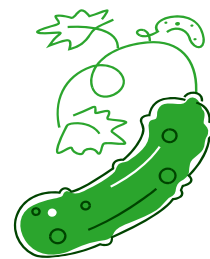
今では、利用者も手伝いの人も事務所の人も、大きな所帯になりました。

利用者宅まで時間を気にしながら、景色を楽しみ、四季を感じ、「オウッ ありがとう」ににんまり。あくる日、ゆっくり彼岸花やそば畑を見に車を走らせる。「龍ヶ崎はこんな所もあるの」いかに龍ヶ崎を知らなかったか。ユーアンドアイのおかげで、ここが第二の故郷になっていきました。あっというまの 10 年でした。組織として固くならず、次の 20 周年を楽しみに!! あっというまですよ。

(光岡史美)

引き続き次号にもメッセージを掲載します

# 活動便り



## 介護ステーションから・・・

今年の夏もとても暑い日が続きました。少しでも涼しく過ごそうと、世間でもゴーヤの苗などを植えエコ対策を行っていましたが、事務所でも昨年より協力者の方が植えて下さっています。その“緑のカーテン”のおかげで、涼しく過ごすことが出来ました。今年はゴーヤとキュウリで、大きくなった実は私たちのお風のご馳走になっています。また、今年の暑さは本当に厳しく、利用の方が調子を崩すことが多く体調管理をする事の難しさを感じました。ともあれ季節は過ごしやすい秋から、寒い冬へと移っていきます。どうぞくれぐれも体調に気をつけてお過ごし下さるようお願い致します。

今回は、利用者様とのうれしい会話を少し紹介いたします。何人ものヘルパーが訪問している利用者宅で、誰が一番美人か、かわいいかの話になったところ「君は、いい顔をしているよ」と言って下さったのです。主人にも今まで一度も言われた事のない言葉に、思わず照れて喜んでいる自分に気がきます。しかしよくよく考えると「美人顔」でも「かわいい顔」でもなく「いい顔」ってどんな顔？ はて～と首をかき上げてしまいました。こんな取り留めのない話をしながら大笑いです。

## ぱれっと通信

“ジェンガ“というゲームをご存知ですか？イギリスで発売されたバランスゲームで、積まれたブロックタワーの中から順番に1本ずつブロックを抜き取り、崩してしまった人が負けという、スリリングなバランスゲームです。ぱれっとではジェンガや日本固有の遊び”かるた“等を用いて遊ぶことがあります。

ぱれっとには様々なお子さんたちが通ってきています。お話しはとても上手だけれど、他者（聞き手）や状況に関係なく、一方的に自分の好きな話題でお話しを続けたり、みんなで楽しむボードゲームのルールを守ることができなかつたり、勝敗を気にしすぎたり、と集団で過ごすことや他の人と社会的関係を持ちにくい子どもたちがいます。この夏休み、ぱれっとではそのようなお子さんたちと一緒にジェンガを行いました。



ジェンガの様子

ゲームを開始する時間、終了予定の時間、ルールの説明、ブロックを抜く順番決め、他のお友達がブロックを抜いているときはどのように過ごすのか、等々を伝え、ゲームのスタート。ゲームの最中は大変盛り上がりました。お子さんに合わせて、楽しんでルールを学び、過ごせる場がぱれっとなのです。

## 龍ヶ崎市民活動センター便り(3)

鈴木 紘一

今回は登録団体である「国際交流委員会」の活動を紹介します。夏休みの一日、龍ヶ崎地区公民館にて、市内の中学2年生を対象に一日英語のみで過ごしなが、異なる文化や考え方を学ぶイベントがありました。4名の龍ヶ崎市英語指導助手(AET)を講師に迎え、ゲームやクッキングで一日を過ごそうというものです。中学2年生14名とほぼ同数のボランティアの支援を受けてスタート。午前からは自己紹介から始まり、ビンゴゲーム、音節ゲーム、お絵かきゲーム。最初は緊張した子供達も進行と共にほぐれてきました。お昼は皆でタコスを作って食べ、スイカ割りを楽しみました。午後は背中で伝言ゲーム、数字当てゲーム、読んで書かせて時系列並べなど多彩なプログラムをこなしました。このころには先生の言葉を理解しており、吸収力と適応力に感心しました。最後は終了証授与と記念撮影でお開きです。中学2年生といえば英語が好きになるか、嫌いになるかの分岐点です。この催しはタイムリーで、子供達から「英語が好きになりました」の声が聞かれて、講師の方、ボランティアの方達の準備と努力が報われた思いがしました。これからも市内で活躍する団体の様子を紹介しましょう。それでは次回までチャオ！



ビンゴゲームでの様子



楽しいタコス作り

# 活 動 状 況

	たすけあい活動の活動時間							介護ステーションの活動時間			
	家事	介助・ 介護	子育て	おでかけ	いきいき	その他	合計	訪問介護	介護予防 訪問介護	居宅介護	合計
5月	8.5	80.7	9.0	658.5	20.7	12.5	789.8	290.0	91.0	0.0	381.0
6月	15.5	48.5	132.5	580.0	25.0	0.5	683.0	285.5	81.5	0.0	367.0
7月	25.5	62.5	22.0	552.0	29.3	9.5	700.8	284.0	88.5	2.0	374.5

	ぱれっとの利用人数			受託事業の活動時間 障がい児学内介助	会 員 数			
	児童デイ	放課後預かり	合計		正会員	一般会員	賛助会員	合計
5月	152	1	153	1,695.50	37	362	10	409
6月	173	1	174	1,727.75	38	358	10	406
7月	213	23	236	1,226.00	38	364	10	412

## ・・・・・・・・・・＜総会時の質問に対する返答＞・・・・・・・・・・

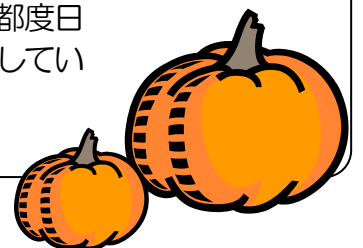
5月に開催された総会において、正会員の方々より出された質問事項についてお答えいたします。

**Q1.** 総会以外に正会員等の意見を聞く場についてどのように考えていますか？

**A1.** 会員の参画方法・あり方については、これまでも様々な取り組みを行っています。例えば正会員を対象として“全体会”を定期的で開催しましたが、出席者も少なく、一部正会員から「不必要ではないか」という声上がり中止しています。しかし多くのご意見等をいただき、運営に反映させていくことはとても重要なことだと思っております。今までとは異なった形で意見を聞けるようなシステムを考えたいと思います。

**Q2.** 役員は監事と理事で構成されていますが、「顧問制度」をとりいれてはどうでしょうか？

**A2.** 当法人の定款には、「顧問をおくことができる」（必置ではありません）と明記されていますが、現在に至るまで設置したことはなく、トラブル等が起こった場合は、その都度日頃お世話になっている方々に相談をさせてもらっています。今後も同様にしていきたいと考えております。



# ユーアンドアイってこんなことしてらんです！

## たすけあい活動

～会員同士の暮らしのお手伝い～

- 家事  
食事作り、掃除、買い物など
- 介助、介護  
食事介助、排泄介助、着替えなど
- 子育てサポート  
産前産後のお手伝いや、子供の見守りなど
- おでかけサポート  
病院や福祉施設、買い物の送迎など
- いきいきサポート  
介護保険を利用している方の生活支援。介護保険では対応できないことや、利用限度枠を超えてしまう部分をサポートします。

## 介護ステーション

～高齢者（介護保険）や障がい者（障害者自立支援制度）のお宅に伺い、自立を目指した介護を行います～

- 身体介護  
食事介助・排泄介助など
- 生活支援、家事援助  
食事作り、掃除、洗濯、買い物など
- 介護予防訪問介護  
軽度の介護が必要な方に対して自立を目指した必要な援助
- 重度訪問介護  
重度障害者に対する包括的な生活支援
- 移動支援

## 児童デイサービス ぱれっと

～地域で生活をする障がいのあるお子さんとその家族への支援～

個々の特性、発達段階を理解し、各々の課題を設定するとともに、集団にいながらも基本的な生活習慣、社会性の向上等を目指しています。

## 協働事業

<受託事業>

- 障がい児介助（龍ヶ崎市からの委託事業）  
市内の小学校に通う障がい児の学校内での生活面の介助

<連携事業>

- 運転者講習会  
茨城移動サービス団体連絡会が行う運転者講習会などへの協力

## 編集後記

今号は、ユーアンドアイ 10 周年ということで、いろんな方からメッセージをいただきました。お忙しい中、ありがとうございました。私自身のユーアンドアイとの付き合いはというと・・・8 年目!?その早さに5年後、10 年後を考え、身の引き締まる思いです。ところで、まったくの私事で恐縮ですが、先日我が家の娘の小学校最後の運動会が終わりました。お天気は午後から雨・・・残念でしたが、雨に負けずに頑張る子どもたちに感動。徒競争ではめそめそ泣いていた娘も、大好きな組体操は雨でもにこにこ演技。後片付けに追われ、感動の涙を流す暇もなかったけれど、声援を受けて泣きながらの徒競争も、テントの中でみんなと雨やどりしたことも、びしょぬれの体操服も・・・しっかりと記憶に刻んでおきたいと思います。

M×2

連絡先:NPO 法人 ユーアンドアイ

〒301-0017

茨城県龍ヶ崎市姫宮町104番地

電話（平日 9:30～17:00）

0297-62-2667

FAX:

0297-62-2698

ホームページ <http://www.npo-ibaraki.or.jp>

ご意見・お問い合わせメールアドレス

[yu-and-ai@npo-ibaraki.or.jp](mailto:yu-and-ai@npo-ibaraki.or.jp)